

令和6年度障害福祉サービス等報酬改定において、総合的な支援の推進と提供する支援の見える化を図るため、5領域との関連性を明確にした「プログラム」を作成し、公表することとなりました。

これに伴い児童デイサービスさくらの「支援プログラム」を次の通り公表いたします。

## 児童デイサービスさくら 支援プログラム

作成年月日 2025年3月1日

- 1 事業所理念 子どもたち一人ひとりの人権を守り、豊かな発達保障につとめます
- 2 支援方針
  - あそびと生活に重点を置き、科学的な裏づけのある療育をおこないます
  - 実体験を通じた学びを大切にします
  - 子ども集団からの育ちを大切にします
  - 成功体験を重ねることで自己肯定感を育てます
  - 併設した保育園と日常的な交流をおこない、子ども同士がともに育ちあうことを大切にします
  - 徹底した子ども理解に基づいた療育を追求します
  - 関係機関との連携を図り、機能回復とともに努めます
  - 必要に応じて、保護者の就労保障に努めます
- 3 開所時間 8：30～17：00 （サービス提供時間：9：00～14：30）
- 4 送迎の有無 なし



## 健康・生活

- 身辺自立（着脱・排泄・食事・身支度・片付け等）への支援
- 家庭とともにすすめる生活リズムづくり
- メガネや補聴器、装具等の日常的な使用の習慣づけ
- 手洗い、うがい等の衛生力を高める支援



## 運動・感覚

- 感覚統合遊具による支援
- 日常的な散歩活動による、歩行の安定と基本的な動作の習得
- 和太鼓や民舞を取り入れた全身活動
- 感触あそびによる感覚過敏の緩和
- プールあそび
- 手指を使う活動
- 関係機関と連携により、個々に対応した機能回復支援



## 認知・行動

- 飼育・栽培活動を通じたものへの興味・関心の育成
- クッキング活動による偏食の緩和
- 当番活動、ボードゲーム等による数の理解の支援
- 日常生活における裏表・左右・上下・大小の理解
- ルールのあるあそびによるルールの理解
- 絵本等による色、形、物の理解
- みたて・つもり、ごっこあそび、劇あそび活動によるイメージする力を育む支援

# 支援内容



## 言語・コミュニケーション

- 集団を通し様々な気持ちの育ちと言葉につなげる支援
- わらべうたを取り入れ、仲間との関わる力の育成
- 「伝えたいこと」「伝えたい気持ち」「伝えたい人」を育む支援
- 関係機関と連携をとり、個々に対応した支援の実施



## 人間関係・社会性

- 併設保育園との日常的な交流と行事の実施
- 一対一の愛着関係の形成から集団につなげる支援
- 当番活動等による役割の理解の支援
- 朝の集まりへの参加
- 様々な行事・会への参加によるソーシャルスキルの習得



## 家族支援

- 発達に関する相談・助言（個別相談）
- 発達に関する理解の支援（懇談会の実施・毎月のためより発行）
- ペアレントトレーニングの実施
- 療育参観の実施



## 地域支援

- 渡利地区子育て関連施設との情報共有会議への参加
- 子育て支援センターとの連携（発達相談への対応）



## 移行支援

- 学校見学会の企画および同行
- 就学先への引継ぎとサポートシート等関係書類の作成
- 移行支援会議等への参加



## 職員の質の向上

- 事業所内研修  
（疾病・虐待・身体拘束防止・感染症対応・アレルギー関連他）
- ケース検討会（月1回）
- 法人内研修・保育部門研修への参加
- 外部研修への参加



## 主な行事

- 入園式
- 親子遠足
- 夏まつり（保育園と合同）
- 運動会（保育園と合同）
- クリスマス会      • 作品展示会
- 修了式      \*他、誕生会（毎月）、季節の行事（もちつき・節分等）